

総合工学委員会・機械工学委員会合同
工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会（第25期・第1回）

1. 日時 令和3年1月7日（木）10:00～12:00
2. 場所 議遠隔会議（主催会場：芝浦工業大学大倉教授室）
3. 出席者（敬称略）
（委員）丹下 健、大倉 典子、中川 聡子、宮崎 恵子、遠藤 薫、鎌田 実、
蒲池 みゆき、桑野 園子、庄司 裕子、須田 義大、辻 佳子、永井 正夫、
野口 和彦、萩原 一郎、平尾 雅彦、松尾 亜紀子、松岡 猛、水野 毅、
宮崎 久美子、向殿 政男、矢川 元基、矢野 育子
（オブザーバー）小野 恭子
4. 配付資料
資料1 工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会（第25期）設置提案書
資料2 工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会（第25期）委員名簿
資料3-1-1 工学システムに対する安心感等検討小委員会設置案
資料3-1-2 工学システムに対する安心感等検討小委員会名簿案
資料3-2-1 安全におけるリスクアプローチ適用検討小委員会設置案
資料3-2-2 安全におけるリスクアプローチ適用検討小委員会名簿案
5. 議題
 - (1) 自己紹介
世話役の野口委員の司会で自己紹介を行った（資料2参照）。
野口委員から、本分科会参画のお申出をいただいた小野恭子様を紹介があり、今回はオブザーバー参加いただいていることの説明があった。
 - (2) 委員長の選出と副委員長・幹事の指名
委員長に須田委員が選出された。須田委員長により、副委員長に野口委員、幹事に水野委員、辻委員が氏名された。
また、小野恭子様の委員参画が承認された。
分科会では委員の他に、必要に応じて特任委員の登録が可能であることが説明された。
 - (3) 分科会25期の活動について
資料3に基づき、野口委員が設置目的、審議事項について説明した。「工学システムに関する安全・安心・リスクの体系化」について意見交換し、また、コロナと安全・安心・リスクとの関係について議論した。
 - (4) 小委員会の提案（継続・新規）
 - (4-1) 工学システムに対する安心感等検討小委員会
継続の小委員会である。資料3-1-1および3-1-2に基づき、大倉委員が小委員会の内容と委員を紹介し、設置と委員が承認された。
 - (4-2) 安全におけるリスクアプローチ適用検討小委員

3期にわたり設置されてきた「安全目標の検討小委員会」の後継として設置する新規の小委員会である。資料 3-2-1 および 3-2-2 に基づき、野口委員が小委員会の内容と委員を紹介し、設置と委員が承認された。

(4-3) 老朽および遺棄化学兵器の廃棄に係るリスク評価とリスク管理に関する検討小委員会 継続の小委員会として設置が承認された。世話人からの設置提案書の提出後、参画メンバーを募り、体制を整えた後、すべてを後日略式メール審議とすることが承認された。本件は、松岡委員から岸田伸幸教授（事業創造大学院大学教授）に連絡することとなった。

(5) 委員手当について

委員長・副委員長・幹事で素案を作成し、次回提案することとなった。

(6) その他

- ・次回は4月を目処に開催することが決まり、改めて日程調整することとなった。
- ・分科会委員間のメールアドレス共有について承認された。
- ・分科会議事要旨は、委員からの意見に基づいた修正後、最終版確定は委員長に一任することが了解された。
- ・今年度の安全工学シンポジウム開催について周知された。

会期 2021年6月30日、7月1日、7月2日

場所 日本学術会議（場合によってはWEB開催）

OS 申込は1/15〆切

以上